

愛知身障

発行所
一般社団法人
愛知県身体障害者福祉団体連合会
愛知県障害者社会参加推進センター
名古屋市中区白壁一丁目50番地
愛知県白壁庁舎内
電話 (052) 228-8505
FAX (052) 228-8506
E-mail FJP47313@nifty.com
発行人 加賀時男
定価1部30円



慶 春

一般社団法人
愛知県身体障害者福祉団体連合会
会長 加賀時男

あけましておめでとうございます。会員並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。



また、昨年中の本会の運営並びに事業の推進に格別のご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。おかげさまで、新城市で行った愛知県身体障害者福祉大会を始め、御前崎灯台でのハイキング大会、豊田市での作品展、稲沢市でのカラオケ交流会に多くの方にご参加いただき、盛大に開催することができましたこと、心から感謝申し上げます。また、障害者週間に向けた街頭キャンペーンも各支部の多くの皆様にご協力いただき、無事に行うことができましたこと、心より御礼申し上げます。

昨年は大阪府北部地震、西日本豪雨、北海道胆振東部地震、台風被害など多くの大規模災害が日本列島を襲いました。

新春を迎えて

愛知県知事 大村 秀章



あけましておめでとうございます。新たな年が、県民の皆様方にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年、2022年度のオープンを目指すジブリパークの基本デザインを発表し、夢の実現に大きく前進した年でした。また、2026年に愛知・名古屋で開催するアジア競技大会について、アジア・オリンピック評議会と開催都市契約を締結し、開催に向けた準備が加速した年でもありました。

そして、2027年度のリニア開業に向け着々と工事が進む中、リニア大交流圏の拠点として、道路ネットワークの充実など、愛知のポテンシャルを一層高めてきた1年でした。時代は今、グローバル化とデジタル化の大きなうねりの中にあります。そうした変革期においても、愛知は、日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けていく存在でなければなりません。

今年も、自動運転などの次世代自動車や航空宇宙、ロボットの分野を始め、ICTやAIなどのデジタル分野まで、幅広く産業集積を進めるとともに、スタートアップ支援に戦略

た。亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

私達が暮らす愛知県でも大規模地震発生等の切迫性が高まっています。日頃から災害への備えをし、いざという時にどのような対応をとったらいいかを知っておいていただきたいと思ひます。

さて、障害者差別解消法や愛知県障害者差別解消推進条例が施行されて2年が経過し、障害者への理解が着実に浸透していることが感じられる一方で、障害者の雇用問題など、まだまだ理解が進んでいないと感じる状況も多くあります。

愛身連としては、今まで以上に関係機関や各団体と連携し、すべての障害者が安心して暮らしていける社会を目指し、今後も活動して参りますので、会員の皆様におかれましては、本会の活動に一層のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして明るく希望に満ちた年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

平成31年元旦

新城市にて開催

第58回愛知県身体障害者福祉大会

12月9日(日)、第58回愛知県身体障害者福祉大会を新城市文化会館で開催しました。当日はお忙しい中、多くの来賓の皆様にもご臨席いただきました。

第1部では、身体の障害を克服して自立更生し他の模範となる方、身体障害者の更生を援護し功績のあった方、本会の事業に協力し功績のあった団体への表彰を行いました。

開催地である新城市身体障害者福祉協会の荒川修吉会長、居澤榮一(新城市)、早川まゆみ(知多市)、竹内芳三(清須市)の挨拶に続き、愛身連の加賀時男会長が式辞を述べました。また、新城市の穂積亮次市長、丸山隆弘市議会議長からは、温かい歓迎の言葉をいただきました。

その後、身体障害者福祉に功績のあった74名と1団体に対して、愛知県知事、愛知県社会福祉協議会長、愛知県身体障害者福祉団体連合会会長から、表彰状、顕彰状、感謝状が授与されました。

▼自立更生者 21名
渡邊和義(半田市)、立野富美子(豊川市)、佐藤初代(高浜市)、藤田八一(清須市)、大野勝男(北名古屋市)、青山曉子(長久手市)、坪井房子(海部郡蟹江町)、羽田野裕子(岡崎市愛知難聴)

▼更生援護功労者 13名
菊池武顯(豊橋市)、佐伯美佐香(二宮市)、富板健之(二宮市)、石原久尚(瀬戸市)、鈴木たか子(碧南市)、大屋康子(安城市)、山本辰江(安城市)、三浦一男(西尾市)、吉見美佐子(蒲郡市)、中垣理一(犬山市)、今泉恵美子(新城市)、夏目甲子男(田原市)、正木拓士(海部郡飛島村)

また、来賓祝辞として、大村秀章愛知県知事が手話を交えて挨拶をされ、今枝宗一郎衆議院議員、峰野修愛知県議会議員、安藤貴康愛知県社会福祉協議会専務理事(会長代理)に挨拶をしていただきました。



大村知事と受賞者の居澤榮一さん

平成31年元旦

一般財団法人 城西福祉会

〒462-0021 名古屋市北区成願寺 2-6-19
TEL : 052-912-3946 FAX : 052-913-0130
HP : http://www.josai.or.jp/ Mail : info@josai.or.jp

自動車練習コース貸出

身体障害者手帳をお持ちの方は無料となります。

時間：9時～17時(最終受付16時) 定休日：毎週月曜日、夏期及び年末年始

身体障害者安全運転競技大会を実施しております

道路交通法の学科テストや運転技能コンテストを行い安全運転意識の向上を図ります。優秀者には商品、また参加者全員に記念品をご用意しております。5月と10月に実施しておりますので、ご興味のある方はご連絡ください。

場 所：城西福祉会 募集定員：各15名 参加費無料・昼食付き

アクセスマップ



合会会長表彰36名・1団体

▼自立更生者 18名

牧原英治(半田市)、藤原萌子(豊川市)、浪崎かなえ(豊川市)、大久保敦子(安城市)、平岩昇(安城市)、佐藤百合江(西尾市)、鈴木教治(西尾市)、加藤隆康(稲沢市)、木村保子(稲沢市)、中村光次(新城市)、中澤鏡子(高浜市)、岩本文寛(北名古屋)、池山満子(あま市)、中川和雄(長久手市)、坂本周造(丹羽郡扶桑町)、伊藤光江(海部郡蟹江町)、三上鈴代(知多郡美浜町)、福田敏(知多郡武豊町・愛難聴)

▼更生援護功労者 18名

高間正男(一宮市)、日比野勝久(一宮市)、則竹弘(一宮市)、磯貝幸雄(碧南市)、岡田清(豊田市)、鈴木まさえ(西尾市)、鈴木良子(蒲郡市)、堀江俊子(犬山市)、伊藤伸治(稲沢市)、梶村幸輔(新城市)、山田恭子(東海市)、近藤於里江(知立市)、太田武平二(田原市)、比嘉茂男(清須市)、志水英(弥富市)、西尾正治(海部郡大治町)、野村武司(知多郡東浦町)、原田稔(北設楽郡設楽町)

▼本会協力団体 1団体

一般社団法人生命保険協会

愛知県協会の会長 三木勝也

大会決議

本日、この新城市において、第58回愛知県身体障害者福祉大会を開催し、県内15万余名の身体障害者が当面する諸問題について研究討議した結果を、本大会参加者の総意をもって、次のとおり決議する。

①J.R.ジヤング倶楽部については、障害者の社会参加のために有効に活用している。その一方で、新幹線の運行が「のぞみ」中心となり、利用希望が多いにも関わらず、依然として割引の対象となっていない。新幹線の「のぞみ」利用が早急に可能となるようにしてくだ

が策定したモデル要綱に沿った内容にしてください。

②有料道路における障害者割引の要件について、現行の車両登録に加え、障害者手帳の提示並びに福祉団体などが利用する車両を対象範囲としてください。

③障害者が鉄道を安全に利用できるよう、主要駅にホームドアを、全ての駅に点字ブロックを設置するなど、転落防止策を早急に整備してください。

④公共交通機関は、災害や緊急事態が発生した場合、聴覚障害者が始めとする災害弱者に情報が確実に届くよう、万全の体制を早急に整えてください。

⑤個人病院ではバリアフリー化されているところが少ないので、総合病院の利用にあたっては、車いす利用者は紹介状なしの場合でも、初診時特定療養費の負担なしで受診できるように配慮してください。

⑥障害者差別解消法や障害者差別解消推進条例が施行されて2年が経過しましたが、未だ多くの県民に理解が進んでおりません。この法令が広く県民に周知されるよう、一層の理解啓発を推進してください。

⑦平成30年7月から愛知県でもヘルプマークの配布が開始されました。外見からは分かりにくい障害を持つている方など、周囲からの援助、配慮が必要な方々への理解が広がるよう、更なる普及啓発を推進してください。

⑧大規模災害時、被害軽微地域における障害者の特性に配慮した福祉避難所の更なる指定に向けて、市町村と連携して早急に取り組んでください。

⑨愛知県並びに県内市町村における意思疎通支援事業の実施にあたっては、通訳者派遣の条件撤廃など厚生労働省

が策定したモデル要綱に沿った内容にしてください。

⑩高次脳機能障害者の実情を広く県民に理解してもらうよう努めるとともに、高次脳機能障害者に対する支援策を更に充実させてください。

愛身連カラオケ交流会

58名熱唱

昨年9月23日(日)、「愛身連カラオケ交流会」(稲沢市、社会福祉法人稲沢市社会福祉協議会後援)を稲沢市の名古屋文理大学文化フォーラム小ホールで開催し、出場者やその応援の方々120名余が参加しました。

当日は、三河地区、尾張地区、愛知県盲人福祉連合会の18支部から58名(男性37名、女性21名)が出場し、57曲(内デュエット1曲)を熱唱しました。

カラオケに適した会場の中、出場者は気持ち良く唄うことができ、客席からは熱い声援と拍手が送られました。

今回、来賓として稲沢市の加藤市長、渡邊市社会福祉協議会会長をお招きし、行事へのご理解と、地元、稲沢市身体障害者福祉協会の発展を心から望む、あたたかい言葉をいただきました。

そして、ゲスト出演として、加藤稲沢市長に「望郷じよんから」を力強く唄っていただき、会場を大いに盛り上げていただきました。

出場者は北島三郎の「比較の風」や、美空ひばりの「真赤な太陽」など、心を込めて名曲57曲を熱唱。客席からは威勢のいい掛け声が送られたり、スクリーンの映像を見ながら一緒に口ずさんだりして楽しまれました。

今回は1曲唄い終わった後、カラオケ機器による採点が発表され、点数がスクリーンに出るたびに会場がどよめきに包まれるほど、盛り上がりました。

最後の方が歌い終わったあと、採点による順位の決定と、特別賞を決める間、アトラクションとして、稲沢市身体障害者福祉協会の鷹羽会長が「国

府宮はだか祭」を唄い、稲沢スタッフズが「青山山脈」を客席全員と合唱しました。その後、会場の皆が目指す中、表彰式を行いました。

受賞者は次の方々です。
【優勝】小林忠勝(田原市)
【優】勝 北の大地
【準優勝】高橋省吾(知立市)
【敢闘賞】神谷敏雄(あま市)
【奨励賞】光部菊男(田原市)
【特別賞】大脇 允(東海市)
曲名 愛をありがとう
受賞者された方々に客席からはあたたかい拍手が送られました。

街頭キャンペーンにご協力

ありがとうございます

昨年の12月3日から9日までの「障害者週間」には、都道府県・政令市で多彩な行事が行われました。愛身連においても、12月9日に新城市文化会館で第58回愛知県身体障害者福祉大会を開催しました。

また、各身障会においても障害者週間、またはその前後において、県民に障害者福祉についての関心と理解を深めていただくために、のぼり旗を掲げながら啓発用ポケットティッシュを配布しました。

会員の皆様においては、寒い中でのご協力ありがとうございました。

※都道府県政令市の行事については、日本身体障害者団体連合会(略称 日身連)のホームページに紹介されています。

第12回身体障害者安全運転競技大会開催!
11月3日(土)、城西福祉会において第12回身体障害者安全運転競技大会が開催され、愛知県内、名古屋市内の障害者の方17名が参加されました。大会では道路交通法の学科テストと、交通規則の理解や車両感覚の正確さを競う運転技能コンテストを行いました。

安全運転意識向上を図る大会ですので、ぜひ、多くの方に参加していただきたいと思

います。
次回は5月開催予定です。

西日本豪雨災害への支援金
【協力に感謝!】
愛知県からの支援金額は、199,074円でした。
全国から集まった支援金は5,553,175円となりました。

ご協力いただきました皆様の善意に心より感謝いたします。
ご生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。

【福祉の店】
6会場にて開催!
【イオンモールナゴヤドーム前】
2月19日(火)〜25日(月)
【西尾おしろタウンシャオ】
2月21日(木)〜26日(火)
【名鉄百貨店一宮店正面玄関】
2月27日(水)〜3月1日(金)
【金山総合駅】
3月5日(火)〜7日(木)
【イオン春日井】
3月5日(火)〜11日(月)
【イオン豊橋南店】
3月12日(火)〜18日(月)

「おめでとうございます!」
第68回障害者自立更生等厚生労働大臣表彰
加藤統祥(日進市)
(故)乾 正志(豊橋市)
◆都築文明(安城市)
第33回障害者による書道写真全国コンテスト
【写真部門】
☆銀賞 片山友美
☆銅賞 浅井由幸
☆銅賞 浅井由幸
作品名「静寂」

【特別賞】大脇 允(東海市)
曲名 愛をありがとう
受賞者された方々に客席からはあたたかい拍手が送られました。

第22回日身連中部ブロック中部ブロック相談員研修会
名古屋市内で開催!
第22回日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会が10月24日(水)〜25日(木)の2日間、名古屋市の名鉄ニューグランドホテルにおいて開催され、愛知県からは身体障害者相談員の方が延べ43名参加しました。

参加された相談員の方は熱心に研修を受けられ、他の県や市の相談員の方と情報交換を行い、充実した研修会となりました。

愛知県からの支援金額は、199,074円でした。
全国から集まった支援金は5,553,175円となりました。

「おめでとうございます!」
福祉の街づくりに貢献
赤い羽根共同募金
昨年の10月1日〜12月31日に、第72回赤い羽根共同募金運動が実施されました。

会員皆様のご協力により、赤い羽根バッチ102個とクオカード29枚、図書カード8枚の申込みがありました。

次年度に愛知県共同募金会からの事業費の配分が決定した場合、1個につき寄付金(寄付額-制作費)の95%の額が、1枚につき寄付金の95%の額が愛身連に配分される予定です。

会員皆様の善意に深く感謝を申し上げます。

愛知県からの支援金額は、199,074円でした。
全国から集まった支援金は5,553,175円となりました。

写真12月7日(金)午前10時に、アピタ東海荒尾店の入り口前で東海市身体障害者福祉協議会の会員が買い物者へ啓発用ポケットティッシュを配布しました。

この機会に、一人でも多くの方に「障害者週間」を知っていただきたいと思

います。

豊橋身体障害者(児)福祉団体連合会長の乾 正志様(75歳)が、平成30年11月2日に逝去されました。

ご生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈り申し上げます。